

市制施行50周年



令和2年(2020年)

7 / 1
No.1505

「あびこの日」

昭和45年7月1日に千葉県で22番目の市として誕生しました。
当時の人口は4万7384人でした。

私にとって我孫子は、生まれ育ちゴルフ人生がスタートした多くの思い出が残る地です。

海外ツアーに参戦していた時、我孫子GCに似たコースに出会うと想いを馳せる事がありました。

これからも、我孫子を守り育てていきたいと思います。私も微力ながら応援していきたいと思っています。



photograph by Taku Miyamoto

プロゴルファー 青木 功

初めて我孫子を訪れたとき、あ、明るい! と思いました。常磐線が都内を走っている間は空気がくすんでいたのに、我孫子に着いたとたん、ずっと景色が澄んで見えたのです。

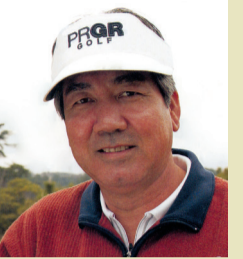
自然豊かで、人の暮らしぶりもどこかゆったりしている我孫子が、私は本当に大好きです。



写真:小池博

作家 上橋 菜穂子

私は、我孫子市で生まれ育ち、我孫子ゴルフクラブでプロとしてのスタートを切りました。そして、プロとして51年。市と共に人生を育んできたように感じられます。我孫子は、自然豊かで治安が良いなどたくさんの方の良さがあります。在住歴70年の私から見た「あびこの良さ」は「住みやすく、ずっと住み続けてしまう愛着のわく街」といった印象です。現在、新型コロナウイルス感染症が私たちの生活環境を変えようとしています。皆様と共に、この病気に打ち克ち、この令和の新時代を市民の方々と共に、これからの我孫子市の発展に微力ながら協力させていただきたいと思っています。



プロゴルファー 海老原 清治

“あびこ” 応援団

私たちからのエール

名誉市民の青木功さんや上橋菜穂子さん、ふるさと大使の塙宣之さんなど、各分野でご活躍しているゆかりの方々から、エールが届きました。皆さんのエールからはあびこへの熱い思いが伝わって、大変うれしく思います。

これらの思いをしっかりと受け止め、市民の皆さんや、ゆかりのある皆さんとともに、未来を担う子どもたちへ街の魅力を引き継げるよう、歩みを進めてまいります。



市長 星野 順一郎

私は我孫子市に住んで今年で33年目になります。まさに私にとっては第二の故郷です。我孫子市の良さは何と言っても手賀沼を中心とした自然と調和した街づくりだと思います。それと新鮮で美味しい地元農産物だと思います。これからはこれまで培ってきた我孫子の魅力を守りつつ、更にそれを活性化させた街づくりに期待したいと思います。この50周年を機に更に我孫子市が発展していくよう、応援したいと思います。



ジャパングラブトップリーグ チェアマン 太田 治

我孫子市といえば私の職業とも関係しております。名門の我孫子ゴルフクラブがあります。自然にあふれた町でその中でもとても素晴らしいゴルフ場です。新型コロナウイルス感染症により様々な形で影響を受けた方々もいると思いますがこれから新しい我孫子の50周年をつくる一歩として皆で乗り越えてがんばっていきましょう。



プロゴルファー 大西 葵

40年ほど前に創った「あびこ市民の歌」が今なお市民の皆様へ愛され親しまれていることを大変嬉しく思います。7月から我孫子駅の発車メロディーに採用されたと伺いました。この歌が市の発展とともにさらに広がることを期待しています。



シンガーソングライター 小椋 佳

我孫子市は自然豊かで、少年少女たちがスポーツに取り組むには絶好の環境が整っています。それを生かして、どんな競技でもいのでスポーツに触れて楽しんでください。これからも市の発展、そして子どもたちの成長を祈念しています。



© HOKKAIDO NIPPON-HAM FIGHTERS C.H.N.F.

北海道日本ハムファイターズ野手総合コーチ 金子 誠

気軽に外部とアクセスできないときこそ、本というものが必要なのだと痛感した数カ月でした。

厳しい状況の中、可能な範囲で対応してくれた図書館に感謝しています。「新しい生活様式」の「新しさ」のために、学習・教育が犠牲にならないことを願っています。



作家 古谷田 奈月

我孫子に住んだのは息子たちがまだ幼い頃で、家族にとって最もよい時をこの街で過ごしました。今も自然に触れたいとなると訪れます。子育て中のご家族や高齢者にとっては住みやすく、日本の未来を見据えたすばらしい街と言えるのではないでしょうか。



日本サッカー協会会長 田嶋 幸三

色々な場所に住みましたが、やっぱり我孫子が一番です。生まれた場所という事もありますが、万緑につつまれた閑静な住宅街が特に魅力ではないでしょうか。実家に帰ると安心します。



これからも我孫子は我孫子そのまま、変わらずにいて欲しいです。その為には若い世代には東京ではなく我孫子に住んでもらいたいと心から思います。どうしたら実現出来るか、一生懸命考えていきます。

ナイツ 塙 宣之

我孫子市議会から市制施行50周年を記念して～希望と誇りに満ちた次の50年へ～

私たちは、少子高齢化や公共施設の老朽化、新型コロナウイルス感染症といった様々な課題に直面する中、市民の皆様とともに新たな50年に向けて一歩を踏み出すこととなります。

新たな50年は、豊かな自然や人と人との絆、応援して下さる市ゆかりの皆様

の思いを大切にしながら、この地に暮らす皆様が、安全で安心した暮らしを続けられる魅力ある故郷を創るために、市議会としても全力で取り組んでまいります。

議長 西垣 一郎

